

第1回 人にやさしいまちづくり啓発講座のようす



段差の越え方を学びました



車いすで多目的トイレを体験すると、新たな発見があります。



まちなかの点字ブロックは視覚障がい者にとっての道しるべです。



点字ブロックが途切れてしまうと、人の力が助けになります。



飲食店では、店員さんが温かく対応してくれます。



幅広い年齢層の参加者が意見を出し合いました。



グループワーク
発表の様子

第1回の講座では、「まちなかウォッチング！豊橋ってどんなまち？」をテーマに開催され、26の方が参加されました。台風で大雨予想のなか、当日は晴天で体験を終えることができました。

車いすに乗る人・介助する人、視覚障がい者体験など、普段の自分とは異なる状況でのまちなかウォッチングは多くの発見があったようで、午後のグループワークでは、世代を超えて意見を出し合い、各グループごとの個性が出た発表となりました。最後に柳原伸行先生のまとめがあり、学んだことの再確認、再考をして、第1回目は終了となりました。